

5、富士山一望の白尾山と富士山本宮浅間大社・富士山世界遺産センターを訪ね歩く

駿河 白尾山 224m 富士宮市内巡り 3月12日(土) 予備日13日(日) アクセス 車利用 歩行時間 2:30	集合駅(案) A 地下鉄本郷駅 7:30=名古屋 IC=東名・新東名=新富士 IC (10時頃) B 名鉄新瀬戸駅 7:10=八草駅 7:30頃=八草 IC=GR=豊田藤岡 IC=東海環状・新東名=新富士 IC C 名鉄新安城駅 8:00頃=豊田東 IC=新東名=新富士 IC =R139=富士宮市内=白尾山公園①……△白尾山展望台……妙覚山大泉寺……瀬戸橋……富士山世界遺産センター……大社通り宮町商店街……富士山本宮浅間大社……お宮横丁……富士宮駅北口・南口……ショッピングモール……野中橋……白尾山公園②== ※集合駅・時間は参加者(配車)により変更・追加します。 ※悪天延期(富士山見える晴天日に！)
歩°イント	真っ白に輝く富士山を前に、青空の日を選んで出かけましょう 今回は車で新東名を利用、新富士 IC から富士宮市内へ、まず白尾山展望台から富士山展望！ 富士山世界遺産センター、富士山本宮浅間大社に立ち寄り、富士山の歴史文化にも触れながら富士宮市内を巡り歩く。 (白尾山公園 ：富士宮市南部に位置する白尾山(山頂標高約230m)の丘陵地形を活かした約14.8haの総合公園。眼下に広がる市街地と世界遺産の富士山を一望できる市内でも屈指の眺望スポット。 夕暮れ時や月明かりがある日は、富士山とのコラボレーションは壮観で、この地ならではの景観が楽しめる。 空気の澄んだ真冬には、紅富士の夕景の中に街の灯りが輝き、夜への移ろいは一見の価値あり。園内には、各種遊具施設、丘陵登頂部の展望施設、芝生広場や野鳥・昆虫の森など自然豊かな遊び場を有する。 妙覚山大泉寺 ：1274年(文永十一年)日蓮大聖人身延御入山の旅路、おみや(当時の富士宮地区)の由比五郎邸にて一泊された。由比五郎は大聖人の直弟子である六老僧の一人・日興上人の叔父にあたる人物であり、この時日蓮大聖人より記別(弟子にすること)を授かり寺院建立を決意された。 富士山世界遺産センター ：2017年12月に開館。2013年6月に世界文化遺産に登録された「富士山」にフォーカスした施設。館内では世界が称賛する富士山の芸術性や信仰の歴史、火山としての生い立ちなど幅広く学ぶことができ、世界各地から多くの来館者が訪れている。 (入館料は大人300円、大学生以下・70歳以上・障害者等は無料(要証明)) 大社通り宮町商店街 ：富士山本宮浅間大社の門前町の商店街。 富士山本宮浅間大社 ：全国の浅間神社の総本社、富士信仰の中心地。境内は広大で、富士山の8合目以上の約385万㎡も社地として所有している。本宮の本殿は徳川家康による造営で、「浅間造」という独特の神社建築様式で、国の重文に指定されている。富士山の湧水「湧玉池」は国の特別天然記念物に指定。祭神を木花之佐久夜毘売命とし、祭神にまつわる桜を神木として桜樹が奉納されている。 お宮横丁 ：平成18年には御鎮座1200年を迎えた浅間大社(富士山本宮浅間大社)の門前町として栄えてきた昔の懐かしい門前町。気軽にひと時の憩いの空間として生まれた。 (参考) JR線利用も検討してみました。 JR 尾張一宮 7:01+++名古屋 7:13+++金山 7:18+++刈谷 7:35+++安城 7:41+++岡崎 7:46+++8:08 豊橋 乗換 8:19+++9:55 島田乗換 10:03+++11:09 富士乗換 11:16+++11:33 富士宮 東海道線2回乗り継ぎと富士駅で身延線へ乗換などで4時間半ほど(車なら2時間半ほど) JR 身延線富士宮駅がスタート・ゴール駅。
持ち物	軽登山靴、防寒具、着替、雨具、昼食、飲物、非常食、帽子、手袋、タオル、車免許証・・・
メモ	NEXCO 中日本 名古屋 IC~新富士 IC 193Km 2:10 料金 4860円 ETC 利用休日割引 30%OFF 3400円 富士宮市観光協会 https://fujinomiya.gr.jp/yurucamp/ (観光情報 ふじのみやNAVI)
参加申し出	3月9日(水)までに申し出てください
お知らせ	○ 3月9日(水) 月例会 16時~ ○ 3月16日(水) 森林公園 道草ウォーキング